



国土交通省 北陸地方整備局
信濃川河川事務所

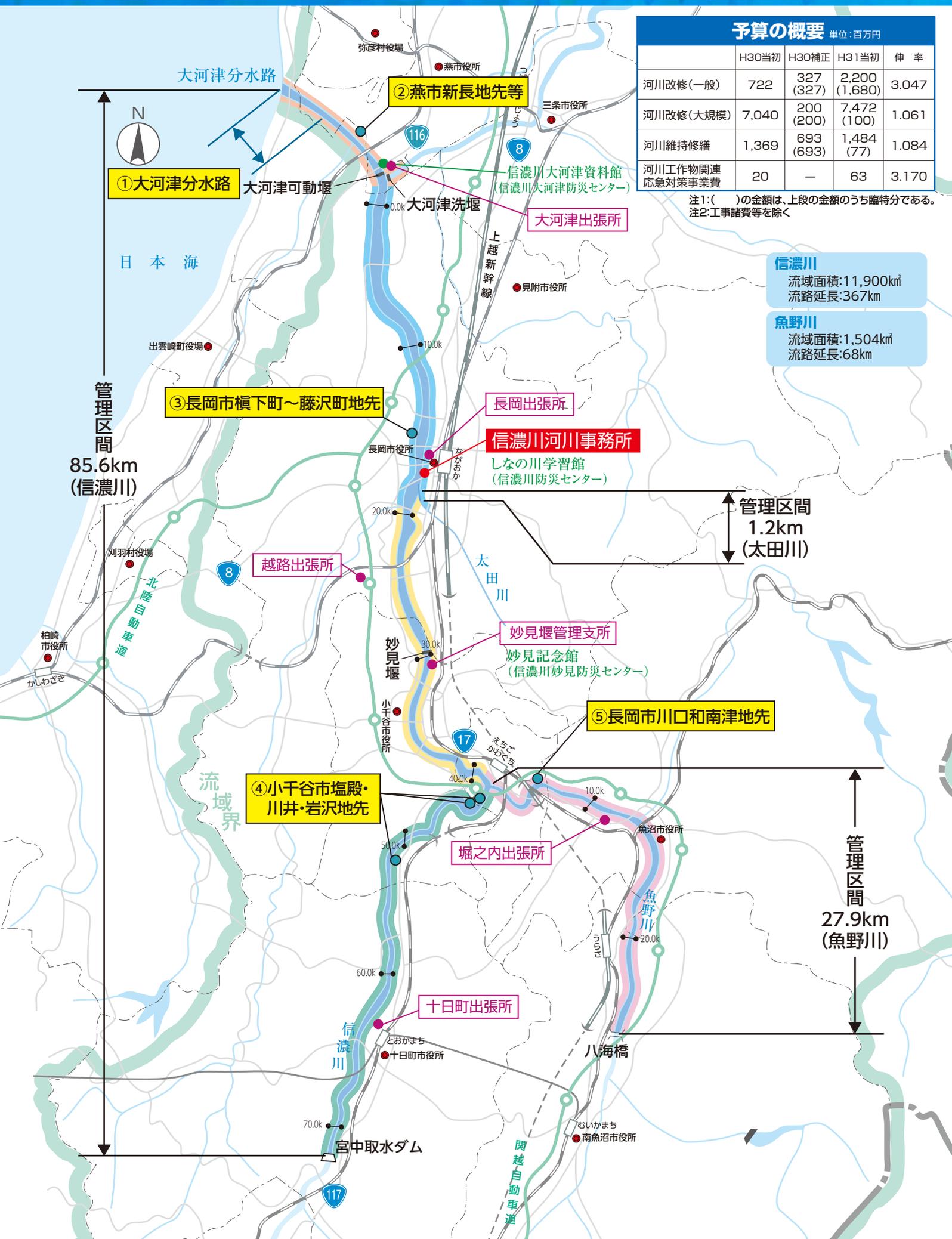


信濃川

事業概要

2019

主要事業位置図



予算の概要

単位：百万円

	H30当初	H30補正	H31当初	伸率
河川改修(一般)	722	327 (327)	2,200 (1,680)	3.047
河川改修(大規模)	7,040	200 (200)	7,472 (100)	1.061
河川維持修繕	1,369	693 (693)	1,484 (77)	1.084
河川工作物関連 応急対策事業費	20	-	63	3.170

注1:()の金額は、上段の金額のうち臨特分である。
注2:工事諸費等を除く

信濃川

流域面積:11,900km²
流路延長:367km

魚野川

流域面積:1,504km²
流路延長:68km

大河津分水路

①大河津分水路

②燕市新長地先等

③長岡市榎下町～藤沢町地先

④小千谷市塩殿・川井・岩沢地先

⑤長岡市川口和南津地先

管理区間
85.6km
(信濃川)

管理区間
1.2km
(太田川)

管理区間
27.9km
(魚野川)



日本海

出雲崎町役場

刈羽町役場

柏崎市役所

弥彦村役場

燕市役所

三条市役所

見附市役所

主要事業の概要

大河津

①大河津分水路 河道拡幅

○事業期間
平成27年度～平成44年度

大河津分水路より上流側に位置する信濃川（中流部）や千曲川をはじめ、信濃川水系全体の洪水処理能力を向上させるため、最下流に位置する大河津分水路の改修に平成27年度より着手しています。大河津分水路の改修にあたっては、課題となっている洪水処理能力不足や河床洗掘等の対策として河口山地部掘削、低水路拡幅、第二床固の改築を実施します。

平成31年度は、山地部掘削、新第二床固、新野積橋架替の工事を推進します。

なお、山地部掘削の土砂は、「大河津分水が”ひらく”地域活性化プロジェクト」として、河川堤防の拡幅に利用する他、周辺事業への有効活用を行います。

また、大河津分水路改修事業では、施工計画を効率的・効果的に実施するため、CIM (Construction Information Modeling/Management) の導入を行っています。

にとこ工事みえ～館



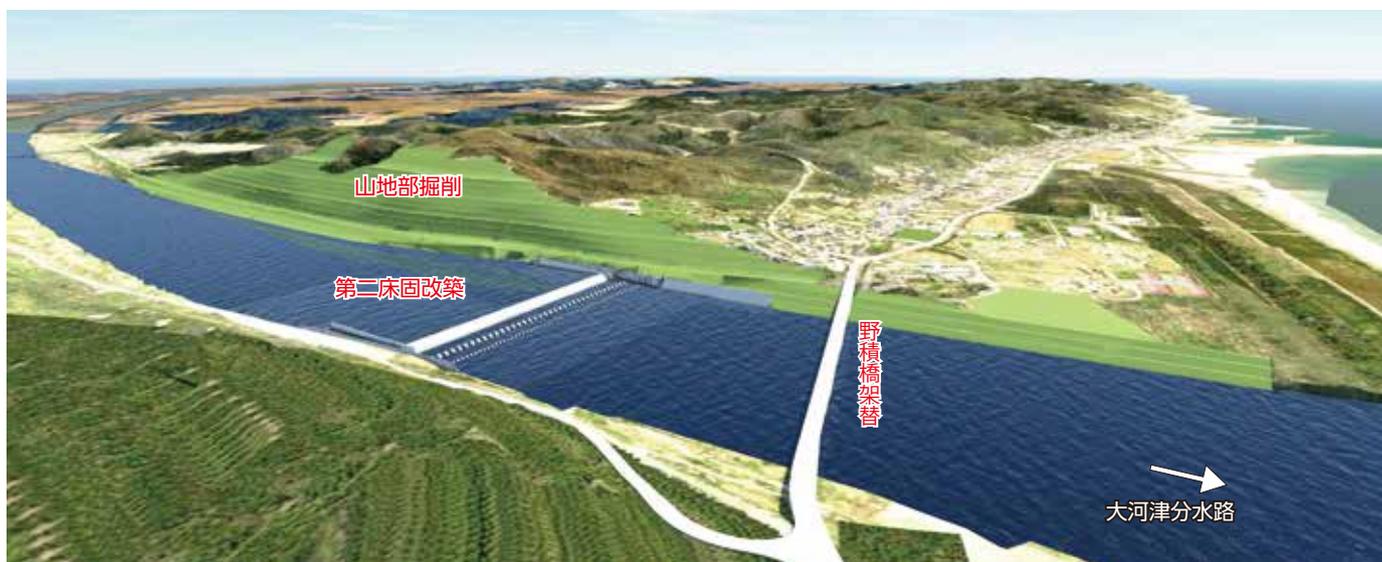
大河津分水路改修事業に関する工事情報の発信基地として、1F館内には、完成予想を体験できるVR(仮想現実)・AR(拡張現実)や工事内容に関するパネル等、2階には展望台が設置されています。



(平成31年2月27日撮影)



燕市
【保育園・浄水場整備事業の造成地(保育園敷地状況)】



(完成イメージ)

主要事業の概要

大河津

② 燕市新長地先等(大河津分水路右岸)

堤防

大河津分水路右岸の堤防を洪水による安全性を向上させるため、堤防断面の拡幅を行います。万が一、当区間の堤防が決壊した場合は、はん濫の影響は新潟市にまで及び甚大な被害が想定されます。

平成31年度は、平成30年度に引続き島崎川樋管及び島崎川排水機場の改築に着手するとともに、用水路の付け替え及び堤防断面拡大のための盛土を行います。



信濃川

③ 長岡市榎下町～ 藤沢町地先

河道掘削

長岡地区は、背後地に多くの人命と資産を抱え、ひとたび水害が発生すると甚大な被害となります。中でも当地区は、公共施設や要配慮者利用施設に浸水被害が及びることが予想されています。

これまで、長岡地区では、水衝部の解消と河道の安定を図るため、導流堤整備や低水路掘削等を計画的に実施してきました。

平成31年度は、「防災・減災・国土強靱化のための3ヶ年緊急対策」の「全国の河川における洪水時の危険性に関する緊急対策(河道等)」の一環として、河道掘削・樹木伐採に着手します。



信濃川

④ 小千谷市 塩殿・川井・岩沢地先

河道掘削

小千谷市塩殿・川井・岩沢地区の堤防高は、計画高水位(HWL)以下であり、洪水の安全な流下が困難な状況です。背後地には家屋や国道があり、家屋などへの浸水被害を防止する必要があります。

平成31年度は、「防災・減災・国土強靱化のための3ヶ年緊急対策」の「全国の河川における洪水時の危険性に関する緊急対策(河道等)」の一環として、河道掘削・樹木伐採に着手します。



魚野川

⑤ 長岡市川口和南津地先

河道掘削

長岡市川口和南津地区は、河積不足のため、流下能力が不足し、洪水の安全な流下が困難な状況です。背後地には家屋や国道があり、家屋などへの浸水被害を防止する必要があります。

平成31年度は、「防災・減災・国土強靱化のための3ヶ年緊急対策」の「全国の河川における洪水時の危険性に関する緊急対策(河道等)」の一環として、河道掘削・樹木伐採に着手します。



河川の調査

河川の整備や管理を計画的に行うために、雨量・水位・流量の観測や、水質測定などを継続して実施し、川の基本データの収集に努めています。また、多様な動植物が生息する信濃川・魚野川の河川環境を調査するとともに、よりよい河川環境を目指して、川に関わりのある方々や関係機関と連携した検討を行っています。

河道の調査

河川の整備や管理を行うため、測量や空撮などにより、河道の流下能力や河床の変動を把握しています。



無人航空機ドローンによる河道調査

河川環境調査

信濃川には、貴重な種も含めた数多くの動植物が生息しており、継続的に生息状況の調査を実施しています。河川工事の実施にあたっては、その生息環境に配慮し、環境保全に努めています。

また、工事実施後は、モニタリング調査を実施し、計画・施工へフィードバックしています。



現地調査状況



サケの遡上状況

河川の維持管理

堤防や堰、樋管等の河川管理施設の損傷や不具合、老朽化などの程度を把握しています。また、洪水時の被害防止や河川管理施設の良好な状態を保つため、様々な対策を行っています。

河川管理施設等点検

信濃川の利用状況の把握、不法投棄を防止するとともに、洪水や地震の災害に備え、車両や徒歩による堤防などの管理施設の巡視点検を実施しています。



通常時河川巡視



堤防等点検(護岸)

堤防除草・樹木伐採

堤防等点検や河川巡視を円滑に行ったり、川の中に繁茂した樹木が、洪水の流れを妨げないように、堤防除草や樹木伐採を実施しています。



堰等の操作

大河津洗堰・可動堰は、普段は生活、かんがい、工業用水として必要な流量を信濃川下流域に流します。洪水時は、大河津分水路を通じて日本海に流し込むことで越後平野を水害から守っています。

このため、24時間体制で絶えず堰の操作を行っています。



カメラによる遠隔監視

洪水リスクの高い箇所については、洪水時の円滑な避難行動や水防活動に資するため、CCTVカメラによりリアルタイム監視し、信濃川河川事務所ホームページや自治体配信にて状況提供できるよう整備しています。



CCTVカメラによる遠隔監視

防災・危機管理

いつ発生するか分からない災害に備えて、河川の状態把握に努めているほか、災害対策機械の訓練や水防対応に必要な資機材の確保、水防関係機関との連携などに努めています。

出水時巡視

洪水時や地震時には、巡視員・点検員を増やし、速やかに異常の有無を確認しています。



出水時巡視(大河津出張所管内)

水質事故対応

河川の水利用や河川環境に影響を及ぼす水質事故対応として、関係機関と連携して、事故対策や水質の監視、環境保全の推進などを行っています。



関係自治体との合同訓練

排水機場による内水対策

本川の水位が高くなり水門を閉めた際に支川の水があふれないように、水を強制的に本川に排水します。



島崎川排水機場

河川合同巡視

洪水時に迅速に対応できるように、想定される被害状況や危険箇所を、関係機関と一緒に確認する「河川合同巡視」を実施しています。



災害対策機械

地域防災拠点として、排水ポンプ車、照明車、衛星画像伝送装置等を配備し、毎月訓練を行って、災害に備えています。



排水ポンプ車による排水状況

漂着流木等の撤去

洪水時には、大量の流木やごみなどが堰等に漂着するため、ゲート操作に支障が生じないように撤去を行っています。



大河津洗堰 漂着流木等の撤去状況

施設の応急対策

洪水、地震や老朽化などにより護岸などの施設が損傷した場合に、本格的な復旧を行うまでの間、損傷の拡大を防ぐとともに、施設の機能を確保するため、応急対策を実施します。



被災状況(信濃川支川悪沢川)



応急対策実施後

消流雪用水導入事業

冬期間の雪捨てを円滑に行うために流量の豊富な信濃川や魚野川の水を市街地に流れる中小河川に導水することによって、雪の円滑な流下を図っています。



導入前の状況(平成17年与越川)



導入後の状況

防災情報

信濃川河川事務所のホームページから、防災に関する様々な情報を発信しています。

信濃川河川事務所ホームページ

☑ 防災・災害情報



国土交通省 信濃川河川事務所ホームページ
URL <http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>

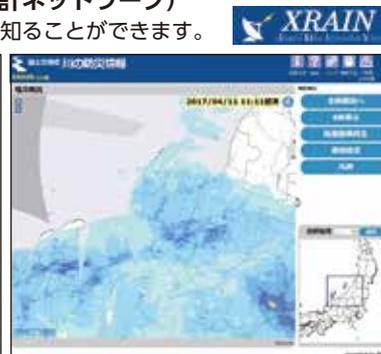
※「信濃川河川事務所ホームページ」は、こちらのQRコードよりアクセスできます。



- レーダ雨量情報
- XRAIN (高性能レーダ雨量計ネットワーク)
全国各地の雨量情報を早く、詳しく知ることができます。



(レーダ雨量)



(XRAIN)

- 信濃川ライブカメラ
信濃川・千曲川の情報をライブで見ることができます。

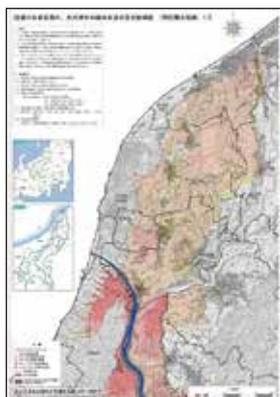


- 簡易水位情報
堤防が低くなっている箇所に水位計を設置し、洪水時の住民避難行動に役立てています。



- 浸水想定区域図
(信濃川・大河津分水路・魚野川)

想定できる最大規模の洪水が発生した場合の浸水範囲を示しています。



- 川の防災情報
水位・雨量情報

雨量、水位、水防情報等がリアルタイムで確認できます。

※「川の防災情報」のアドレス・QRコードは、河川看板等にも表示しています。



(スマートフォン画像)

「川の防災情報」アドレス

- インターネット
(<http://www.river.go.jp>)
- スマートフォン
(<http://www.river.go.jp/s/>)
- 携帯電話
(<http://i.river.go.jp>)

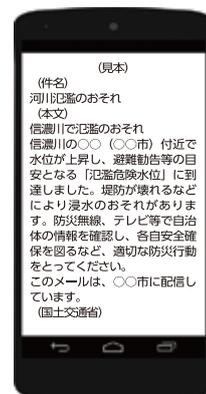


(携帯電話)

(スマートフォン)

- 緊急速報メール
(洪水情報のプッシュ型配信)

「緊急速報メール」を活用し、洪水情報を国土交通省から携帯電話ユーザーへ発信します。



※平成29年5月より対象市町村において配信開始

- SNS

事務所が防災体制に入った時に、信濃川(中流)・魚野川に関する水位、水防活動の状況、河川巡視結果などの情報をツイッターで発信しています。なお、平常時には、防災を啓発する活動、事務所の事業などの情報を発信しています。

また、フェイスブックでは、日々の事務所の仕事、イベントの情報など信濃川・魚野川に関する情報を広く発信しています。



twitter

- 公式アカウント
@mlit_shinano
- URL
https://twitter.com/mlit_shinano



facebook

- 公式アカウント
信濃川好太郎
- URL
<https://ja-jp.facebook.com/kotaroshinano>





国土交通省 北陸地方整備局 信濃川河川事務所

〒940-0098 新潟県長岡市信濃1丁目5番30号
TEL 0258-32-3020

しなの川学習館(信濃川防災センター)

〒940-0098 新潟県長岡市信濃1丁目5番30号
●開館時間/9:00~17:00
●休館日/土・日・祝日、年末年始
●入館料/無料



しなの川学習館

信濃川にまつわる様々な資料を展示しているほか、インターネットや信濃川に関する図書なども常設しています。

■見学のお申込み
信濃川河川事務所 TEL 0258-32-3020



大河津出張所

〒959-0123 新潟県燕市大川津
TEL 0256-97-2121

信濃川大河津資料館(信濃川大河津防災センター)

〒959-0124 新潟県燕市五千石
TEL 0256-97-2195
●開館時間/9:00~16:00
●休館日
・毎週月曜日
(月曜日が休日の場合は、その日以降の休日でない最初の日)
・年末年始(12月29日から1月3日)
●入館料/無料
●URL <http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/ohkouzu/>



信濃川大河津資料館

大河津分水の歴史と役割をパネルや映像、展示模型から学ぶことができます。また、防災に関する情報も発信しており、防災教育を含めた総合学習にご利用できます。

■見学のお申込み
信濃川大河津資料館 TEL 0256-97-2195



妙見堰管理支所

〒940-1134 新潟県長岡市妙見町29番地
TEL 0258-23-1636

妙見記念館(信濃川妙見防災センター)

〒940-1134 新潟県長岡市妙見町29番地
TEL 0258-23-1636
●開館時間/9:00~16:30
●休館日
・土・日・祝日、年末年始(12月29日から1月3日)
※土、日、祝日でも事前にご予約いただいた場合には開館いたします
●入館料/無料



妙見記念館

信濃川と私達のくらしの関わりや、妙見堰の役割を紹介しています。

■見学のお申込み
信濃川河川事務所 TEL 0258-32-3020



長岡出張所

〒940-0098
新潟県長岡市信濃2丁目10番25号
TEL:0258-32-4426



十日町出張所

〒948-0004
新潟県十日町市下川原町16番地
TEL:025-752-2180



越路出張所

〒949-5411
新潟県長岡市来迎寺甲2036
TEL:0258-92-2158



堀之内出張所

〒949-7412
新潟県魚沼市与五郎新田4-1
TEL:025-794-2064